

菊の里地区地震時の

避難場所マップ

地震時の菊の里の避難場所

【基幹】指定避難所

- 札幌市立菊水小学校
- 札幌市立米里小学校
- 札幌市立米里中学校
- 北海道札幌白陵高等学校

【地域】指定避難所

- 東米里福祉会館
- 菊水元町南町内会館
- 菊水元町地区センター
- 白菊会館

菊水元町地区センター：菊水元町 5条 2丁目 4-20

連絡先電話：011-872-7600 [札幌市菊水元町地区センター](#)

白菊会館：菊水元町 8条 1丁目 11-1

連絡先電話：090-3773-9310

[菊の里まちづくりセンター／札幌市白石区](#)
([city.sapporo.jp](#))

東米里福祉会館：東米里 2157 番地

連絡先電話：011-872-0048

札幌白陵高等学校：札幌市白石区東米里 2062-10 TEL:011-871-5500

菊水元町会館：菊水元町 2条 1丁目 8-4

連絡先電話：011-872-0054

札幌市立米里小学校：札幌市白石区米里 1条 3丁目 8-1 TEL:011-874-4659

札幌市立米里中学校：札幌市白石区米里 1条 4丁目 5-1 TEL:011-875-5711

菊水元町南町内会館：菊水元町 7条 2丁目 6-5

連絡先電話：011-873-9595

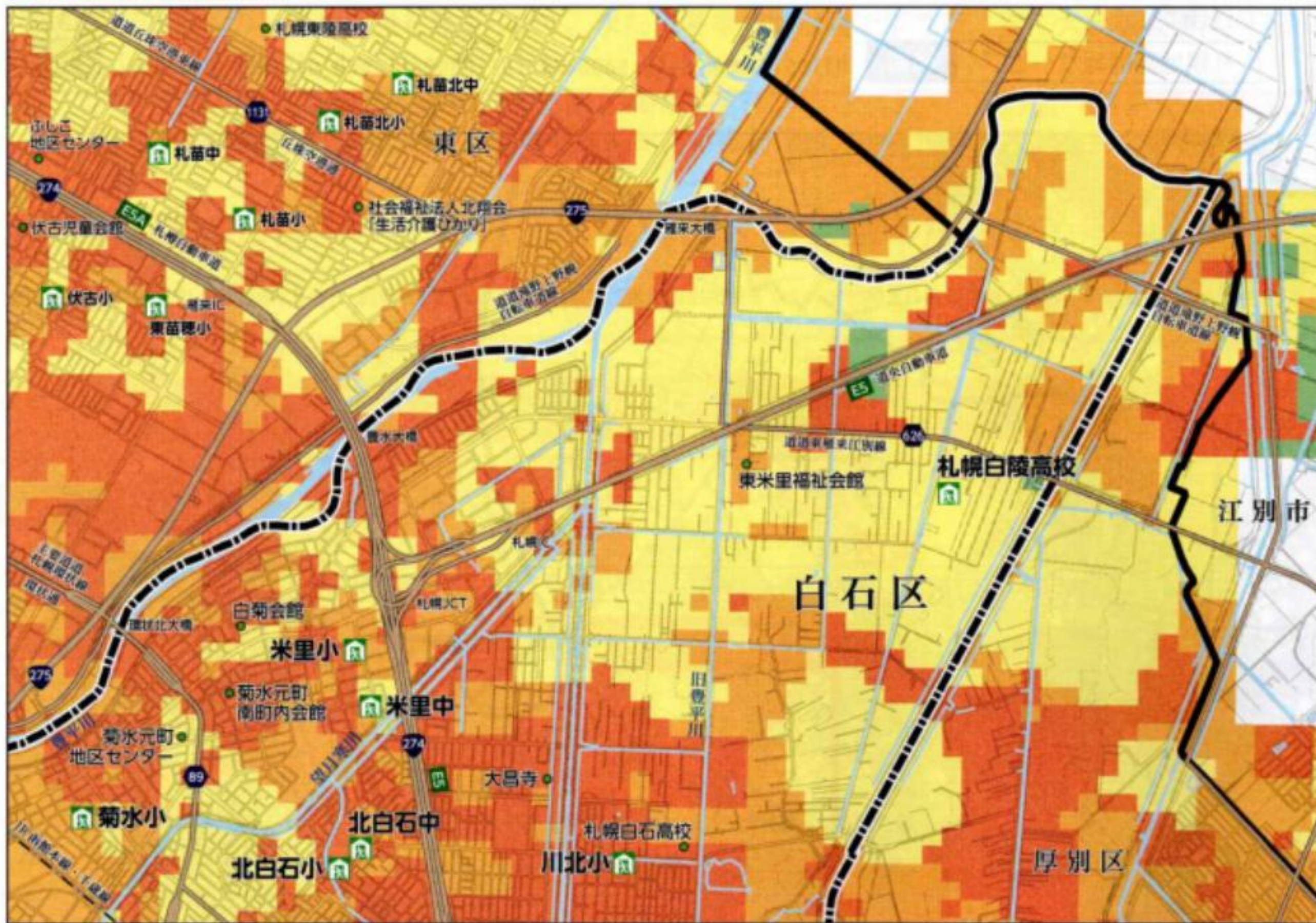
菊水小学校：菊水元町 2条 3丁目 2-14 TEL:011-872-4589



0 500m

白石区①

震度分布図



2 避難地図 拡大図

内水氾濫避難地図 白石区①

▶下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定

洪水避難地図 白石区①

▶川が氾濫することで発生する浸水を想定



例	区域	JR	地下鉄・市電	指定緊急避難場所 指定避難所 (緑)	<ul style="list-style-type: none"> 災害から身を守るために緊急的に避難する場所です。災害の種類ごとに決定しています。 災害の危険性がなくなるまで一応避難所などとする指定避難所 (緑) を兼ねています。 は洪水・土砂災害時に使用できません。
	JR・市電の停留所の位置	アンダーパス (道路の)	高速道路	指定避難所 (地域)	<ul style="list-style-type: none"> 指定避難所 (緑) を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

- 【避難地図の使い方】**
- 自宅 などの位置を確認し、○をつけましょう。
 - 最寄りの指定緊急避難場所 (緑) を確認し、○をつけましょう。
 - ▶避難場所一覧は P21 をご確認ください。
 - 避難経路をいくつか設定しましょう。
- 避難経路設定のポイント!**
- ▶できるだけ川や崖の近くは避難経路にしないようにしましょう。
 - ▶川から離れていても内水氾濫により、浸水する可能性があります。内水氾濫避難地図 (左ページ) も見て、できるだけ浸水が想定されにくい経路を設定しましょう。

内水氾濫避難地図 白石区②

▶ 下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定

洪水避難地図 白石区②

▶ 川が氾濫することで発生する浸水を想定

【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】



- 過去の浸水箇所
この地図の浸水想定は過去の浸水箇所を参考にしています。過去の浸水箇所は必ずしも浸水想定区域とは一致しません。
- 内水氾濫の浸水想定の対象外区域
(下水道で雨を排水していない区域または市外)
- 土砂災害警戒区域
令和4年4月1日現在
国土交通省「土砂災害警戒区域等」でも確認できます。



【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】



- 浸水想定区域
浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Red)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Orange)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Yellow)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Light Green)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Green)

【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】



- 浸水想定区域
浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Red)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Orange)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Yellow)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Light Green)
- 浸水が深刻化し、浸水が深刻化 (Green)



区道	JR	地下鉄・有線	指定緊急避難場所 指定避難所 (基幹)
指定緊急避難場所	アンダーパス (白粉町)	高速道路	指定避難所 (地域)
			指定緊急避難場所 指定避難所 (基幹) ▶ 災害から身を守るために緊急的に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。 ▶ 災害の危険性がなくとも一定期間滞在を促す指定避難所 (基幹) を兼ねています。 ▶ 井水・土砂災害時に使用できません。
			指定避難所 (地域) ▶ 指定避難所 (基幹) を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

【避難地図の使い方】

- 自宅 などの位置を確認し、○をつけましょう。
- 最寄りの指定緊急避難場所 を確認し、○をつけましょう。
▶ 避難場所一覧は P21 をご確認ください。
- 避難経路をいくつか設定しましょう。

【避難経路設定のポイント！】

- ▶ できるだけ川や橋の近くは避難経路にしないようにしましょう。
- ▶ 川から離れていても内水氾濫により、浸水する可能性があります。内水氾濫避難地図 (左側ページ) も見て、できるだけ浸水が想定されない経路を設定しましょう。

状況に応じた避難行動（洪水から身を守る）

- 下図のとおり、自宅や自分のいる場所が**浸水想定区域内で建物の最上階の床を上回る場合**や**家屋倒壊等氾濫想定区域内にある場合は、浸水前の早い段階で指定緊急避難場所などの安全な場所へ立ち退き避難**しましょう。
- 万が一、**逃げ遅れて浸水後の避難となる場合**や、激しい雨が継続し、指定緊急避難場所まで**移動することがかえって危険を及ぼすような場合は、近隣の安全な場所へ移動したり、屋内の高いところや屋上へ移動する垂直避難（屋内安全確保）**をしましょう。



状況に応じた避難行動（土砂災害から身を守る）

- 下図のとおり、自宅や自分のいる場所が**土砂災害の危険区域内にある場合、安全な場所への移動ができる場合は、指定緊急避難場所などの安全な場所へ立ち退き避難**しましょう。
- 万が一、夜中や激しい雨などで**安全な場所への移動が難しい場合は、ただちに近くの頑丈な建物の2階以上などへ移動**しましょう。
- また、**屋外への避難がかえって危険な場合は、崖と反対側のなるべく高い階の部屋などへ避難**しましょう。

